



<フィリピン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2020年5月8日

フィリピンの2020年1-3月GDP成長率

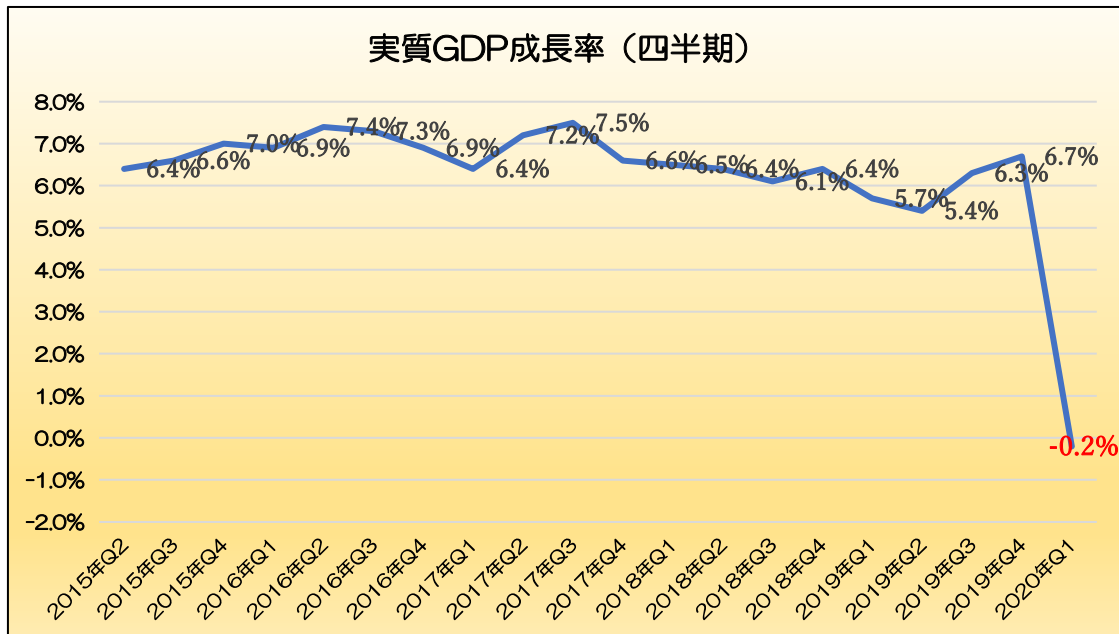
-0.2%のマイナスに転落

フィリピン統計庁(PSA)が発表した第1四半期のGDP(2018年基準)成長率は前年同期比-0.2%と、市場予想に反して減少に転じ、1998年第4四半期以来約21年ぶりのマイナス成長となった。

貿易では輸出が同-3.0%、輸入は同-9.0%、建設も同-3.4%と不振。GDP寄与率の高い個人消費も外出・移動制限措置の影響で前期の同+5.7%から同+0.2%へと大幅に減速した。

フィリピン中央銀行のジョクノ総裁は4-6期についても、さらに落ち込むとの見方を示している。

PSAは今回からGDPの基準年を2018年に変更し、過去の数値も改定されている。



出所:PSA
以上